懲戒の処分公告

弁護士法第64条の６第３項の規定により下記のとおり公告します。

記

1　処分をした弁護士会　第二東京弁護士会
2　処分を受けた弁護士
　氏　　名　大貫　憲介
　登録番号　21200
　事 務 所　東京都新宿区揚場町２―16第２東文堂ビル３階
　さつき法律事務所
3　処分の内容　業務停止１月
4　処分が効力を生じた年月日
　平成22年９月13日

平成 22 年９月 22 日　　日本弁護士連合会

懲戒の処分公告

弁護士法第64条の６第３項の規定により下記のとおり公告します。

記

1　処分をした弁護士会　大阪弁護士会
2　処分を受けた弁護士
　氏　　名　橋下　　徹
　登録番号　25196
　事 務 所　大阪府大阪市北区西天満３―14―６センチュリー西天満ビル３階
　弁護士法人橋下綜合法律事務所
3　処分の内容　業務停止２月
4　処分が効力を生じた年月日
　平成22年９月17日

平成 22 年９月 24 日　　日本弁護士連合会

懲戒の処分公告

弁護士法第64条の６第３項の規定により下記のとおり公告します。

記

1　処分をした弁護士会　大阪弁護士会
2　処分を受けた弁護士
　氏　　名　結城　圭一
　登録番号　31571
　事 務 所　大阪府大阪市淀川区西中島７―14―35大阪屋北５号館４階
　ゆうき法律事務所
3　処分の内容　戒告
4　処分が効力を生じた年月日
　平成22年９月６日

平成 22 年９月 24日　　日本弁護士連合会

登録等証明取扱規則の一部を改正する規則

登録等証明取扱規則（規則第百四十三号）を左の通り制定したので公告する。

平成二十二年九月十七日　　日本弁護士連合会

登録等証明取扱規則（平成二十二年九月十七日規則第百四十三号）

（目的）

第一条　この規則は、弁護士である会員、弁護士法人である会員、特別会員、外国特別会員及び準会員（以下「会員」と総称する。）並びに会員であった者の登録に関する事項の証明の取扱いについて、必要な事項を定めることを目的とする。

（証明事項）

第二条　日本弁護士連合会（以下「本会」という。）は、会員又は会員であった者に対し、本会に備えた弁護士名簿、弁護士法人名簿、沖縄弁護士名簿、外国法事務弁護士名簿、外国法事務弁護士名簿又は準会員名簿（以下「名簿」という。）の当該会員又は会員であった者に関する記載事項（過去の記載事項を含む。以下同じ。）並びに登録期間その他記載事項から直ちに導かれる事項を証明することができる。

（申請）

第三条　前条に規定する名簿の記載事項等の証明を得ようとする会員又は会員であった者（以下「申請者」という。）は、登録等証明書交付願（別記様式）に証明を求める事項その他の事項を記入して、所属弁護士会（会員であった者にあっては、最後の登録取消しの時に所属していた弁護士会をいう。以下同じ。）を経て、本会に対し、前条に規定する名簿の記載事項等についての証明書（以下「登録等証明書」という。）の交付を申請しなければならない。

（登録等証明書の発行）

第四条　本会は、前条に規定する申請があったときは、申請者である会員又は会員であった者に対し、それぞれの別を明らかにして、登録等証明書を発行する。

２　前項の事務は、事務総長が掌理する。

（手数料）

第五条　申請者は、第三条に規定する申請の時に、登録等証明書の発行手数料を、所属弁護士会を経て、本会に対して納付しなければならない。

（会長への委任）

第六条　会長は、前条の発行手数料等この規則の実施に関し必要な事項を定めることができる。

附　則

この規則は、平成二十二年十二月一日から施行する。

別記様式（第３条関係）

登録等証明書交付願

年　　月　　日

日本弁護士連合会
　事務総長　殿

申請者氏名　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印

（※職務上の氏名を使用している場合は職務上の氏名を記載してください。）

事務所所在地

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

電 話 番 号　＿＿＿＿（　　）＿＿＿＿

下記のとおり登録等証明書を交付願います。

区分（○印を付す）	1　会員　　2　会員であったもの		
所属弁護士会（会員であったものは，最後の登録取消しの時に所属していた弁護士会）			弁護士会
登録番号	第　　号	生年月日	年　月　日生
氏名			
職務上の氏名			
氏名の記載（○印を付す）	1　氏名のみ 2　職務上の氏名のみ 3　氏名及び職務上の氏名の併記		
証明を要する事項（○印を付す）	1　弁護士名簿又は外国法事務弁護士名簿に登録されている者であること 2　弁護士法第57条又は外国弁護士による法律事務の取扱いに関する特別措置法第52条に規定する懲戒の処分を受けたことがない者であること 3　その他（　　）		
記載を要する事項（○印を付す）	1　自宅住所 2　生年月日		
証明書の種類	和文＿＿＿＿通・英文＿＿＿＿通		

＊英文の証明書を希望する場合は，下記にローマ字表記を記入してください。

氏名	
事務所所在地	
＊下記は記載を希望する場合のみ	
職務上の氏名	
自宅住所	